

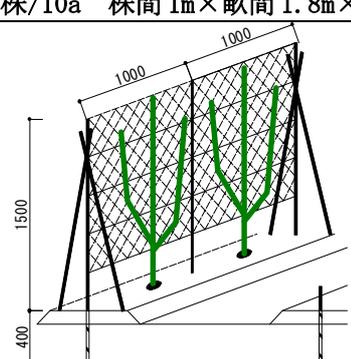
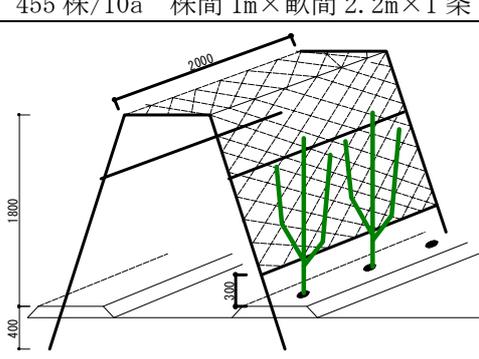
# 研究レポート No.773 岩手県農業研究センター

## ミニトマトの露地疎植栽培に適した誘引法

### 【1 成果の要約】

ミニトマト品種「ロッソナポリタン」を用いた疎植で粗放的な露地栽培（通称：ソバージュ栽培）では、新たに開発した誘引法「直立ネット誘引」により良果収量が高く収益性に優れます。

### 【2 成果の内容】

誘引方法		改良法：直立ネット誘引	慣行法：アーチネット誘引
仕立法		主枝3本側枝放任	主枝3本側枝放任
栽植密度		556株/10a 株間1m×畝間1.8m×1条	455株/10a 株間1m×畝間2.2m×1条
模式図			
誘引資材		カラー樹脂鋼管(1.8m)、菱目ネット(24mm角)、トワインロープ、固定具(結束線等)	アーチパイプ(Φ19 2.7m)、直管パイプ(Φ19 5.4m)、菱目ネット(24mm角)、トワインロープ、固定具(結束線等)
良果収量	2014年	<u>3,551kg/10a</u>	2,072kg/10a
	2015年	<u>3,460kg/10a</u>	2,949kg/10a
10aあたり経営試算	粗収益	1,400,000	1,200,000
	単位収量	3,500	3,000
	kg単価	400	400
	費用	659,811	674,455
	所得	<u>740,189</u>	525,545
	所得率	<u>53%</u>	44%

※品種：ロッソナポリタン (n=3)

### 【3 留意事項】

- (1) 作型は5月下旬定植。10aあたり窒素施肥量を2013年は15kg、2014年は20kgとしました。
- (2) 誘引支柱は差し込み深さが浅いと、強度不足で強風や株重により倒壊するおそれがあるため、補強を増やす必要があります。
- (3) 供試品種の「ロッソナポリタン」は現在主流の赤系品種と異なり、果実がプラム形で、収穫果はへた無しですが市場性は認められています。
- (4) 供試品種は青枯病、葉かび病、斑点病に罹病性のため、防除対策を講じて下さい。
- (5) ソバージュ栽培については、右記ホームページをご覧ください。<http://www.sicilian-rouge.com>

### 【4 適応対象】

県内全域